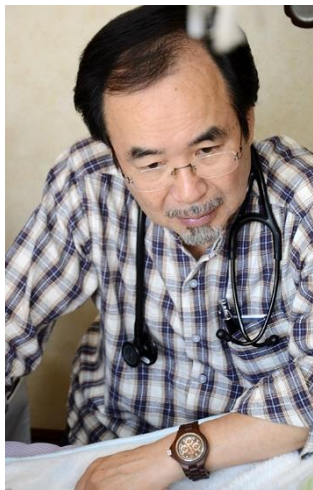


Let's チームケア

“生きる”を支える

市民公開
だれでも参加できます
参加費無料

「生きる力」を引き出すためには、患者（利用者）さんご本人、ご家族と医療・介護の多職種が連携・協働することが大切です。今回は、在宅や施設で“生きる”を支えるために、それぞれの立場での考え方や工夫、実践などを学びます。多職種とご家族が、「口を使って食べる」ことへの支援について共に学び、顔が見える関係づくりを構築することによって、患者（利用者）さんやご家族への支援とQOLのさらなる向上を目指します。



基調講演

いのちを受けとめる町づくり

～在宅ホスピスの現場から～

二ノ坂 保喜さん (医療法人にのさかクリニック院長)

とき 2018年3月4日(日) 13時～17時
(12時半開場)

ところ 九州ビル9F大ホール

(福岡市博多区博多駅南1-8-31 ※裏面の地図をご参照下さい)

シンポジウム “生きる”を支える多職種連携

- 1 介護家族の声を聴く 岩永 悦子 さん (NPO法人老いを支える北九州家族の会会員)
- 2 “食べる”を支える 川端 貴美子 さん (歯科医師、みずほ内科・歯科クリニック院長)
- 3 豊かで活力ある生を 来田 時子 さん (社会福祉士)
- 4 施設管理者として 黒木 みよ子 さん (施設管理者、有限会社時輪代表取締役)
- 5 地域での実践から
コーディネーター 杉本 みぎわ さん (暮らしの保健室 in 若松代表、福岡県立大学看護学部助手)
久保 哲郎 さん (歯科医師、福岡県歯科保険医協会地域医療部員・副会長)

後援:

福岡市、社会福祉法人福岡県社会福祉協議会、NPO法人老いを支える北九州家族の会、公益社団法人認知症の人と家族の会福岡県支部、認知症・草の根ネットワーク、福岡銀行
公立大学法人九州歯科大学、久留米大学医学部歯科口腔医療センター、公立大学法人福岡県立大学、福岡歯科大学、日本プライマリ・ケア連合学会九州支部、全国保険医団体連合会
福岡県保険医協会、山口県保険医協会、佐賀県保険医協会、大分県保険医協会、長崎県保険医協会、一般社団法人熊本県保険医協会、宮崎県保険医協会、鹿児島県保険医協会
沖縄県保険医協会、京都府歯科保険医協会、一般社団法人福岡市歯科医師会、一般社団法人大牟田歯科医師会、福岡県老人福祉施設協議会、福岡県高齢者福祉生活協同組合
ふくおか子どもの医療を守る会、ふくおか女性歯科医師の会、みーさんの家、公益社団法人福岡県栄養士会、公益社団法人福岡県作業療法協会、公益社団法人福岡県社会福祉士会
公益社団法人福岡県理学療法士会、一般社団法人福岡県言語聴覚士会、一般社団法人福岡県医療ソーシャルワーカー協会、一般社団法人福岡県精神保健福祉士協会、西日本新聞社
朝日新聞社、毎日新聞社、九州医事新報社、西日本リビング新聞社、テレビ西日本、エフコープ生活協同組合、NPO法人福岡県高齢者グループホーム協議会、北九州在宅医療・介護塾
医療法人にのさかクリニック、一般社団法人全国在宅療養支援歯科診療所連絡会、福岡県社会保険推進協議会、福岡県民主医療機関連合会、公益社団法人福岡医療団、株式会社明治
新日本婦人の会福岡県本部、医療法人城戸医院、全日本年金者組合福岡県本部、学校法人国際学園九州医療スポーツ専門学校、暮らしの保健室 in 若松、老人ホーム四季の郷小倉
株式会社クニコ、株式会社クローバー、医療法人矢津内科消化器科クリニック、一般社団法人フットヘルパー協会、護体庵デイサービスセンター、ケアプランセンターぱびるす
(1月30日現在)

— 医療・介護フォーラム2018 —
Let's チームケア “生きる”を支える
ご参加申込用紙(FAX 用)

九州ビル9F 大ホール 案内図



3/4 (日) 医療・介護フォーラム2018 (参加無料)

お名前： _____ 住所地区： _____ ご参加人数： 名 ご職種： _____

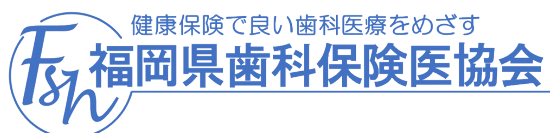
ご所属の団体など： (_____)

当日、各都道府県保険医協会の会員・会員診療所スタッフの皆様は「会員」受付へ、
会員外の皆様は「一般」受付へお越し下さい。

下のFAX番号またはお電話・メールよりお申込ください。

 **ご返信先 FAX:092-473-7182**

TEL:092-473-5646 メール:shichiri@doc-net.or.jp



〒812-0016 福岡市博多区博多駅南 1-2-3 博多駅前第一ビル 8F
TEL : 092-473-5646 / FAX : 092-473-7182